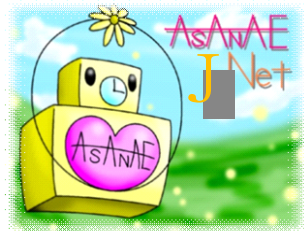


あさなえJネットNEWS

光市立浅江中学校コミュニティ・スクールだより
2019年度 第4号 (令和元年9月2日発行)



あさなえJネット
双ジョットキャラクター「つながりん」

第2回あさなえJネット学校運営協議会の開催!

8月29日(木)、浅江中学校応接室において、本年度第2回の「あさなえJネット学校運営協議会」が開催されました。今回の会議では、3つの部会(心の教育部会・学力向上部会・体力づくり部会)から、これまでの活動報告及び今後の取組についての検討が行われるとともに、全国学力・学習状況調査の結果、第1回学校評価アンケートをもとに協議が行われました。



学校運営協議会で協議をされる
学校運営協議会の委員さん方

企画推進委員会で「SNSの取組」
について説明する生徒たち

第2回学校運営協議会 主な議題

- 今年度「あさなえJネット」の事業について
- 第1回学校評価アンケートの結果について
- 全国学力・学習状況調査の結果について
- その他報告・連絡事項
 - ・小中合同学校運営協議会について
 - ・体育祭について
 - ほか

8月20日(火)に行われた「プロジェクト部会」「企画推進委員会」では、PTAの役員さんや生徒の代表などを含めたプロジェクト部員・企画推進委員約40名の参加のもと、これまでの取組の報告と、今後の活動の方向について協議されました。あわせて、生徒会が中心となって取り組んでいる「SNS使用についての意識向上」について、新たな振り返りの方法を提案したり、「地域の方と学び合う授業」について報告したりと、生徒たちによる楽しくはきはきとしたプレゼンテーションも行われました。

2019年度 浅江小中合同学校運営協議会の開催!

光市では、来年度からコミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育がスタートします。それに伴い、8月23日(金)に初めての浅江小中合同学校運営協議会を開催しました。

主な議題

- (1) 来年度(2020年度)の小中一貫教育に向けて
- (2) あさなえネット協議会(小中合同拡大学校運営協議会)をうけて

(1)の議題では、来年度の学校運営協議会のもち方と、教育目標の検討等がなされました。学校運営協議会については、来年度は第1・4回を小中合同で行い、第2・3回は学校の現状をふまえ、小中それぞれで行います。また、中学校区の名前は「あさなえ学園」に、教育目標は「人権尊重を基盤とした豊かな心と社会の変化に主体的に対応できる知恵を備え、気付き・考え・行動できる『浅江っ子』の育成」とすることが承認されました。

(2)の議題については、7月25日に開催した「あさなえネット協議会(小中合同拡大学校運営協議会)」の内容「安心・安全な浅江地区をめざして」を振り返り、今後の取組について検討しました。学校・家庭・地域が、子どもたちの安全のために何が出来るかを確認することができました。

今年度は、次のような取組を行っていくことになりましたので、ご協力をお願いします。

- 避難所体験：11月に中学校で行う「第2回浅江地区防災訓練」に合わせて実施します
- あいさつの推進：「笑顔であいさつ+1」を小・中・高が連携して、さらに推し進めていきます。



夏休み多くの行事で浅江中の生徒たちが活躍しました!

7月20日から9月1日まで44日間の夏休みが終わりました。この間、浅江中学校の生徒たちは「あさなえJネット」の活動としてさまざまな行事で活躍しました。今回はその一部をご紹介します。※心の教育部会の活動については次号でお伝えします。

学力向上部会 「サンド・アートin光」



見事な作品に仕上がる



準備・後片付けを手伝う
あさなえJr.の生徒たち

毎年恒例の「サンド・アートin光」が、8月3日(土)午後、虹ヶ浜海水浴場において開催されました。自分たちでグループを結成し、砂像づくりに参加することはもちろん、テント設営・撤去や開閉会式のアナウンスなど、さまざまな場面で活躍しました。完成した作品はバラエティに富んでいて、非常に見応えがありました。

「あさなえ支援」・「あさなえ学習会」



児童のプリントを添削

7月22日(月)、23日(火)、24日(水)の3日間、浅江小学校の児童たちの学習会のサポートを行いました。初めは緊張の面持ちでしたが、慣れてくると児童からの質問に答えたり、進んで声をかけてアドバイスをしたり、リトルティーチャーとして大活躍しました。今回は3日間で、延べ約30名の生徒たちが協力しました。

8月7日(水)、あさなえ学習会を開きました。当日は、地域の方々、卒業生(高校生)、浅江小学校の先生など多数の方々のサポートのおかげで、生徒たちの学習もはかどったようです。

体力づくり部会 「あさなえヘルシープラン」



食推さんの指導を受けながら調理に励む生徒たち



協力して作った料理をおいしくいただきました

8月8日(木)、浅江コミュニティ・センターの調理室で、食や体力に関する意識の高揚を目的として、「あさなえヘルシープラン」を開催しました。今回も、食生活改善推進委員さんのご協力により、楽しく真剣に調理を行いました。メニューは、キラキラそうめん・かぼちゃの香り巻きロール・ごはん・ヨーグルトミルクプリンでした。

【生徒の感想：3年 稲木 陽 君】食推委員の方々にとっても優しく教えていただき、とても上手に料理を作ることができました。僕は特にかぼちゃの香り巻きロールを作り、とてもおいしくできてうれしかったです。みんなで食べて、いい経験ができました。

「あさなえフラットデー」

8月27日(火)、あさなえフラットデーが行われました。年間通じて、生徒が参加できるのは、夏休み中に開催されるこの日だけです。参加した生徒たちは、めったに経験できない生け花に興味深く取り組み、美しく生けられた花に感動していました。これらの花は、学校のあちらこちらに飾られています。



地域の方の指導を受けながら花を生ける生徒たち

光市の小中一貫教育とは、
「これまでの小中連携教育とコミュニティ・スクールの取組を融合させ、中学校区を単位とする地域と一体となった小中一貫教育を実施する」
「現状の施設を活用しつつ小中一貫型の教育を展開する」
「義務教育9年間を、前期（小1～4年）、中期（小5～中1年）、後期（中2～3年）の3つの段階で捉える」
こととしています。

現状の施設を活用するため、小中学生がいつも一緒に学習したり、小中学校の教員が常に一緒に教えるわけではありませんが、子どもたちの成長をよりスムーズにするための取組といえます。先日、9年間のカリキュラムを完成させたところですが、

光市の小中一貫教育は、「現状の施設を活用しながら、現在の中学校区をひとまとまりとして、子どもたちの確かな『学び』や豊かな『育ち』を支える」こととしており、小中学生が一緒に校舎で活動するわけではありません。しかし、より確かで効果的な小中連携が行われるための大きな一歩が、この日踏み出されたのだと思います。これからも学校・家庭・地域が一体となり、「浅江っ子」の成長を支えていきたいと思えます。